

**セコム**は、1962年に日本初の警備保障会社として、  
という企業理念のもと、より「安全・安心」で、  
それらを統合化・融合化して、新しい社会システムとして提供する

創業以来、「社業を通じて社会に貢献する」  
便利で快適なシステムやサービスを創出し、  
ことで発展を続けています。

セコムは、2012年7月7日に創立50周年を迎えました。この間、日本初の企業向けオンライン・セキュリティシステムに始まり、家庭向けのオンライン・セキュリティシステム、個人を対象にした屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」など、時代のニーズにいち早く対応したさまざまなシステムなどを開発し、幅広いセキュリティサービスの普及に取り組んできました。

現在、セコムグループ（以下“セコム”）は、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心」に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築をめざしています。その事業領域は、セキュリティサービス、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスと多岐にわたって展開しており、各事業がそれぞれ伸長するだけでなく、融合による相乗効果を生み出しながら、さらなる成長をめざしています。

特に、各事業間の相乗効果を最大限に高めるために、“ALL SECOM”（セコムグループ総力の結集）を、現在推進しています。“ALL SECOM”を通じて、セコムならではの社会に不可欠なシステムやサービスを提供することにより、「困ったときはセコム」と頼りにしていただける企業グループをめざしていきます。

また、海外では、台湾、韓国、中国、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ベトナム、フィリピン、インド、アラブ首長国連邦、英国、ベルギー、スウェーデン、フィンランド、オーストラリア、ニュージーランド、米国、ブラジルの19の国と地域に進出し、事業基盤の強化・拡充を続けています。

目次

- 2 セコムのビジョン
- 4 財務ハイライト
- 6 株主の皆様へ
- 10 最近の特筆事項
- 12 特集：セコムの優位性と成長に向けた取り組み
- 16 SECOM Today（事業報告）
- 32 環境経営
- 33 財務レビュー
- 37 監査済財務諸表
- 70 その他の財務データ
- 75（参考）日本会計基準要約連結財務諸表
- 79（参考）日本会計基準要約単独財務諸表
- 83 セコムグループ概要
- 87 セコムの主要事業領域
- 89 取締役、監査役および執行役員